

令和8年度 看護職員研修計画

レベル	到達目標	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
レベルⅠ	看護実践に必要な基本的能力を習得する。		6/11 急変時対応	フィジカル アセスメント (各部署)	9/3 多重課題	10/8 静脈注射レベルⅠ(各部署) 災害対策(レベルⅢと合同)	11/5 看護倫理	12/3 文献検討(講義) 院内留学(技術)	1/14 その人らしさを支える看護発表表		3/4 次年度レベルⅡ 受講対象者:次 期プリセプター 研修(プリセプ ターシップ)
レベルⅡ	①根拠に基づいた看護を実践する。 ②後輩と共に学習する。		6/4 看護倫理 (倫理的ジレンマ)	7/2 フォローアップ	9/10 プリセプター	10/15 EBN (リフレッシュ研修)	院内留学(他病棟の看護実践・技術を見学)	12/10 入退院支援	1/21 エビデンスに基づいた看護発表表		
レベルⅢ	①個別性を重視した看護を実践する。 ②看護実践者として、後輩に指導的役割を果たせる。		6/18 リーダーシップ論	7/9 看護倫理(推論)	9/7 コーチング	10/8 リーダーシップ (レベルⅠと合同)	11/12 レポート・論文の作成	12/17 地域連携		2/4 自部署の看護力を高めるための自己の役割発表	
レベルⅣ	①後輩の学習を支援する。 ②チームリーダーとしての役割がとれる。		6/25 QC手法	7/16 固定チームナース シングのチーム リーダーの役割	9/24 意思決定支援		11/19 管理研修 (目標管理)				3/11 QC活動 成果発表
レベルⅤ	前期:幹部看護師任用候補者選考研修	5/28 看護研究 (研究計画書)	6/23.6/24.6/30 幹部看護師任用 候補者選考前研修	7/23 ①研究計画 個別指導		10/22 ②研究計画 個別指導	管理研修 (師長シャドー) (病棟内実施)	12/24 ③研究計画・説明書・同意書・その他資料 個別指導			倫理審査委員会 申請・承認
	後期:専門性の発揮、管理・教育的役割モデルとなり、研究への取り組みができる。		看護研究 に取り組む		9/29 ①看護研究 個別指導		11/26 ②看護研究 論文個別指導		1/28 ③看護研究 論文個別指導	2/25 看護研究発表	
ラダー修了者	専門職業人として姿勢を培い、看護の質の向上が図れる。 *1人1回～2回参加		人材育成(人事交流・院外研修参加)	人材育成(人事交流・院外研修参加)	実践			12/22 実践報告	1/7 実践報告		
全職員				7/28 看護を語る会	9/15 看護を語る会	10/27 看護を語る会	11/24 看護を語る会				

